

No.	名称	国名	概要	実施主体	対象者	受講者数	所要期間	形態	国家による教育プログラムの認定	修了認定の有無	メリット等	備考	URL
1	Computer Science for Artificial Intelligence	米国	コンピューター科学とプログラミングを理解する。グラフ検索アルゴリズム、強化学習、機械学習、AIの原則、インテリジェントシステムの設計方法、Python プログラムでのAIの使用方法を学ぶ	ハーバード大学	スキル構築を目指す者	—	毎週7 - 22時間の学習で5 か月	eラーニング(edX)	無し	有り	業界リーダーや一流大学が作成した実践的な学習プログラムの提供が受けられる	HarvardX's Computer Science for Artificial Intelligence Professional Certificate 受講費用: \$260.10	https://www.edx.org/professional-certificate/harvard-computer-science-for-artificial-intelligence
2	Artificial Intelligence	米国	AI、機械学習、ロボティクス、アニメーションCGIモーションの4つの学習コースを通じて高度な専門家、大学院レベルの基盤を提供する	コロンビア大学	コンピューターサイエンスまたは数学の学士号を取得し、基本的な統計、大学レベルの代数、微積分、プログラミング言語を理解する者	—	毎週8 - 10時間の学習(各コースは、10-12週間の講義+試験期間1週で成立)	eラーニング(edX)	無し	有り	同大学の修士号取得の際にプログラム修了証による単位互換が可能であること	MicroMasters® Programであり、同大学コンピューターサイエンス修士号取得コース授業の25%に該当する。修士号取得のため単位互換を行う場合は、学習開始から2年以内にコースを終えること 受講費用: \$896.40	https://www.edx.org/micromasters/columbia-artificial-intelligence
3	Applied AI	米国	Watson、Python、OpenCVを使用してカスタム画像分類子の作成および訓練を行ったり、カスタマーサポート用チャットボットを作成し、ウェブサイトに追加する等実践的なコース	IBM	スキル構築を目指す者	—	毎週5 - 9時間の学習で8か月	eラーニング(edX)	無し	有り	Watsonを使用してAIの体験やデモが可能である	受講費用: \$390.60 スペイン語版あり	https://www.edx.org/professional-certificate/ibm-applied-ai
4	Foundations of AI	米国	AIの基本、アプリケーション、ユースケースを理解する。IBMのWatson AIで可能なことを学ぶ。様々なAI環境やアプリケーションによる実地訓練を行う。コーディングなしでウェブサイトにはチャットボットを作成し、実装する	IBM	スキル構築を目指す者	—	毎週3 - 6時間の学習で4か月	eラーニング(edX)	無し	有り	指導陣はIBMの専門家である	受講費用: \$177.30 スペイン語版あり	https://www.edx.org/professional-certificate/foundations-of-ai
5	Apply information systems in digitally-enabled businesses	米国	CEO、最高情報責任者など経営者の視点から、情報システム/デジタル技術の考え方を検討し、ビジネスのプロの視点から、ビジネス目標を支えるデータやシステムをどのように構造化し、管理し、活用していくか ビジネス成果を支えるクラウド技術の活用方法を学ぶ	インディアナ大学	大学院レベル	—	毎週8 - 10時間の学習で9か月	eラーニング(edX)	無し	有り	修了者は同大学ケリースクールオブビジネスの情報技術管理修士課程への出願資格が得られ、GMATまたはGRE試験が免除される。大学院に合格すると、修士課程30単位のうち、9単位として認められる	MicroMasters® Program 受講費用: \$1,347.30	https://www.edx.org/micromasters/lux-information-systems
6	5G Strategy for Business Leaders	米国	5G技術がビジネスにどのような影響を与えるかを理解し、5Gのイノベーションを推進しているオープンソースの技術と標準、それにより可能となる技術であるAIとIoTについて学ぶ 顧客体験の最適化、ハイパーパーソナライゼーション、業務効率とスケラビリティの向上のために、ビジネスに適用されるユースケースを学ぶ 5Gの未来に向けてビジネスを準備するための移行戦略を構築し、実行するための最初のステップの議論を行う	LinuxFoundationX	スキル構築を目指す者	—	毎週1 - 2時間の学習で3か月	eラーニング(edX)	無し	—	指導陣はThe Linux Foundationの専門家である	受講費用: \$358.20	https://www.edx.org/professional-certificate/linuxfoundation-5g-strategy-for-business-leaders
7	AI for Healthcare	米国	患者のアウトカムを向上する予測モデルの構築、評価、統合について学ぶ。2Dおよび3Dの医療画像を分類してセグメント化することで診断を強化し、電子カルテにより患者のアウトカムをモデル化して臨床試験の意思決定を最適化する。ウェアラブルデバイスから収集したデータを使用して、動きがある場合の装着者の脈拍数を推定するアルゴリズムを構築する	Udacity, Inc.	Python中級者で機械学習の経験がある者	—	毎週15時間の学習で4か月	eラーニング(Udacity)	無し	有り	就職活動サポート(個別求職支援等の就活トレーニング)有り	4か月間のアクセス費用: ¥ 145,116	https://www.udacity.com/course/ai-for-healthcare-nanodegree--nd320
8	Intel® Edge AI for IoT Developers	米国	Intel® Distribution of OpenVINO™ ツールキットを活用して、高性能コンピューター・ビジョンおよび深層学習推論アプリケーションの開発を進め、コンピューター・ビジョン用に訓練済みの深層学習モデルをオンプレミスで実行する。ハードウェア・タイプ (CPU、VPU、FPGA、Integrated GPU) 各種の主要なハードウェア仕様を特定し、Intel® DevCloud for the Edge を利用して様々なハードウェア・タイプのモデル性能をテストする。ソフトウェア・ツールを使用して深層学習モデルを最適化し、Edge AI システムのパフォーマンスを向上させる	Intel	Python中級者で、深層学習、コマンドライン、OpenCVの経験がある者	—	毎週10時間の学習で3か月	eラーニング(Udacity)	無し	—	就職活動サポート(個別求職支援等の就活トレーニング)有り	3か月間のアクセス費用: ¥ 108,837	https://www.udacity.com/course/intel-edge-ai-for-iot-developers-nanodegree--nd131
9	AI for Business Leaders	米国	機械学習の基礎的な技術知識と業界を超えた人工知能のビジネスアプリケーションを学ぶビジネスリーダー向け講座である	BMW	基本的な数学(代数、幾何学等)、統計学、確率を理解しており、意思決定を伴うビジネス経験があり、技術・ITプロジェクトに関わる可能性がある者	—	毎週5時間の学習で4 - 8週間	eラーニング(Udacity)	無し	—	就職活動サポート(個別求職支援等の就活トレーニング)有り	2か月間のアクセス費用: ¥170,929	https://www.udacity.com/course/ai-for-business-leaders--nd054
10	Intro to Machine Learning with TensorFlow	米国	TensorFlowを使用して教師あり学習、深層学習、教師なし学習を学ぶ機械学習入門である	kaggle, AWS	Python中級者で確率と統計学の基礎知識があり、これから機械学習を学ぶ者	—	毎週 10時間の学習で3か月	eラーニング(Udacity)	無し	—	就職活動サポート(個別求職支援等の就活トレーニング)有り	TensorFlowは、Googleによるエンドツーエンドのオープンソース機械学習プラットフォームである 3か月間のアクセス費用: ¥ 108,837	https://www.udacity.com/course/intro-to-machine-learning-with-tensorflow-nanodegree--nd230
11	Become an AI Product Manager	米国	AIの一般的な概念、データセットのスコープ化、モデルの訓練、ビジネスインパクト評価を通じてAI製品のビジネスバリュー評価を学ぶ	Appen	経験不問	—	毎週 5-10時間の学習で2か月	eラーニング(Udacity)	無し	—	就職活動サポート(個別求職支援等の就活トレーニング)有り	2か月間のアクセス費用: ¥ 72,558	https://www.udacity.com/course/ai-product-manager-nanodegree--nd088
12	Machine Learning for Analytics MasterTrack™ Certificate	米国	統計的思考の基礎知識を得ることにより、データ分析をクリティカルに検討する。シカゴ大学で開発されたケーススタディに取り組み、独自のデータセットに統計的手法を用いて現実世界の洞察を得る	シカゴ大学	統計学、基本的なプログラミング(Python)、線形代数に関連する学部教育、または実務経験がある者	—	5か月	eラーニング(Coursera)	無し	有り	同大学の part-time Master of Science in Analytics (MScA)に合格すると、認定証が単位として認められる	受講費用: \$4,000	https://www.coursera.org/mastertrack/machine-learning-analytics-chicago

No.	名称	国名	概要	実施主体	対象者	受講者数	所要期間	形態	国家による教育プログラムの認定	修了認定の有無	メリット等	備考	URL
13	AI and Machine Learning MasterTrack™ Certificate	米国	インタラクティブな講義とチームベースのプロジェクトを通して、機械学習パラダイムの形で学習する方法、自分自身で推論し、学習し、行動できる自律的なエージェントの作成方法、ディープニューラルネットワークをどのように訓練し、最適化する方法を探る	アリゾナ州立大学	代数、線形代数、確率、統計学、微積分、アルゴリズムの設計と分析の基礎知識、Python、ROSのプログラミング知識および古典的な論理学を理解する者	—	4-6か月	eラーニング(Coursera)	無し	有り	最初の受講時にB以上の成績であれば、MasterTrack™ Certificateの認定証のほか同大学のコンピューターサイエンス修士課程への出願資格が得られる。大学院に合格すると、修士課程30単位のうち、9単位として認められる。同大にはIndustry partnerあり	受講費用: \$4,500	https://www.coursera.org/mastertrack/ai-machine-learning-asu
14	Master of Science in Data Science	米国	初期コースでは、データ構造、プログラミングの基礎、統計学を含むデータサイエンスの理論と方法をカバーする。データサイエンスでよく使用される言語であるRおよびPythonプログラミングを学ぶ。トレーニングでは、理論と方法だけでなく、Amazon Web Services、Hadoopファイルシステム、SQLやApache Sparkなどのツールを含む現代の職場のツールにも重点を置いている。予測モデリング、リスク分析、データ可視化、機械学習、AIに精通する	コロラド大学ボルダー校	データサイエンス分野に関心があれば学歴は不問である。課題の成果を重視する	—	30 単位取得のための30の短期コース - 約2年	eラーニング(Coursera)	無し	有り	オンライン学習のみで修士号を取得できる	2021年1月開講	https://www.coursera.org/degrees/master-of-science-data-science-boulder
15	Master of Machine Learning and Data Science	英国	機械学習の数学、計算、統計学の基礎を研究する。2年間のコースワークでは、研究ポートフォリオを含む12のモジュールを完了する	インペリアル・カレッジ・ロンドン	数学、コンピューターサイエンス、統計学、経済学、物理学等の修士号を取得し、本プログラムの要求に応えられる者	—	毎週平均21時間の学習で24か月	eラーニング(Coursera)	無し	有り	オンライン学習のみで修士号を取得できる。同大の20万人の卒業生ネットワークのほか、就職サポート有り	受講費用: £28,000	https://www.coursera.org/degrees/msc-machine-learning-imperial
16	MedTech: AI and Medical Robots	英国	ヘルスケアにおけるヒューマンロボットインタラクション(HRI)について学ぶ	リーズ大学	MedTech や製品デザインに関心がある者	—	毎週5時間の学習で2週間	eラーニング(FutureLearn)	—	—		FutureLearnは通信制の公立大学The Open Universityが運営する英国の学習プラットフォームであり、国内外の大学、企業等が参加している	https://www.futurelearn.com/courses/medtech-ai-and-medical-robots
17	Digital Skills: Artificial Intelligence	英国	人工知能について入門から業界や人間との関わりについて学び今後のスキル展開に生かす	Accenture	AIに関心があり、起業家としてのスキルアップ、労働市場への参入、転職を目指す者を対象とする技術講座である	—	毎週2 時間の学習で3週間	eラーニング(FutureLearn)	—	有り		無料	https://www.futurelearn.com/courses/artificial-intelligence
18	UKRI Centre for Doctoral Training in AI	英国	英国研究・イノベーション機構(UKRI)の支援により全国16センターで展開するAI博士課程トレーニングである	UKRI、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンなどの14大学およびパートナー300団体(アストラゼナカ、Google、ロールス・ロイス、NHSトラスト等)	博士号取得を目的とする者	1,000 (2025年までの博士号取得者目標数)	4年間	大学院教育	有り	有り	2019年の産業戦略「AI Sector Deal」の一環として、2025年までに少なくとも1,000人のAI博士号取得者を目指す。その拠出規模は2億ポンドを超える。内訳はUKRI(1億ポンド)、大学(2,300万ポンド)、パートナー企業(7,800万ポンドの現金・現物寄付)である https://www.bath.ac.uk/announcements/bath-trains-new-generation-of-leaders-in-accountable-responsible-and-transparent-ai/	https://www.turing.ac.uk/work-turing/studentships/centre-doctoral-training-cdts	
19	Elements of AI	フィンランド	2021年までに欧州人口の1%(約450万人)にAIの基礎教育を提供することを目的として、ヘルシンキ大学による産学教育コンテンツを公開する	ヘルシンキ大学とReaktor Education(フィンランドのオンライン教育企業)	数学の基礎知識がある者(教材にはベイズ定理、単純ベイズ分類器を含む)	540,000 以上	毎週 5時間の学習で6週間	eラーニング(MOOC.fi)	有り	有り	ヘルシンキ大学生が修了試験に合格するとECTS2単位取得として認められる。またフィンランドの個人識別番号を持つ合格者も登録することでオープンユニバーシティの単位として認められる	2019年7-12月のEU理事会議長国としてフィンランドが提供を決めた。スウェーデン、ドイツ、ノルウェー、エストニア、ラトビア、リトアニア、フランス、ベルギーの産学と提携している。欧州委員会が翻訳を行い、各国語で提供される	https://www.elementsofai.com/eu2019fi https://www.cs.helsinki.fi/u/tonteri/elements/elements_objectives.pdf
20	Building AI	フィンランド	AIの手法を作成するための実際のアルゴリズムを学ぶ。独自のAIアイデアを作成し、分かりやすい形式で提示できるようにする	ヘルシンキ大学とReaktor Education(フィンランドのオンライン教育企業)	Pythonの基礎知識があることが望ましい。Python初心者については、オンラインで提供されているヘルシンキ大学のプログラミング講座の併用を推奨している	—	約50時間	eラーニング(MOOC.fi)	有り	有り	フィンランドの個人識別番号を持つ者、ヘルシンキ大学生およびHAKAメンバー機関のID取得者は成績により、ECTSの1または2単位取得として認められる	Elements of AIのパート2として2020年10月に公開された。この講座では演習問題を3種類提供することで、学習者のPythonの知識・スキルに応じた教材を提供している	https://buildingai.elementsofai.com/
21	AI学士課程の設置	中国	35大学の学部課程にAI専攻コースを設置する	北京航空航天大学、上海交通大学、浙江大学などの35大学	学士号取得を目指す者	—	4年間	大学教育	有り	有り	「人工知能(工学)」学士号を取得できる	2020年までにAI分野で米国に比肩することを目指す	https://asia.nikkei.com/Business/China-tech/Chinese-colleges-to-offer-AI-major-in-challenge-to-US
22	腾讯云人工智能学院 (テンセント人工知能学院)	中国	テンセントおよび深圳大学の産学連携プロジェクトである。特別授業 (AI、クラウドコンピューティング、ビッグデータ分析などの共同開発研修プログラム)、インターンシップ拠点、共同研究室、専門修士研修、共同博士研修などにより、学際的な人材育成を図る	テンセントおよび深圳大学	大学生	—	—	テンセントが大学に教育用のクラウドリソースやスペース、企業の教師、インターンシップの機会、産学研究協力のための特別プロジェクト、国家工学研究所に依存した共同研究拠点を提供する	—	—		広東省初の設置事例	https://cloud.tencent.com/developer/article/1365265 https://cloud.tencent.com/solution/tab?from=10680
23	遼寧工程技術大学&腾讯云人工智能学院 (テンセント人工知能学院)	中国	テンセント、上海墨桐花开教育科技有限公司(Motoon Edu & Tech Group)および遼寧工程技術大学の産学連携プロジェクトである。データサイエンスとビッグデータテクノロジーの構築を促進する	テンセント、上海墨桐花开教育科技有限公司	大学生	—	—	カリキュラム構築、教員養成、実験室構築、インターンシップ研修、学生雇用など、三者が緊密に連携し、「テンセントクラウドビッグデータアカデミー」を共同で構築する	—	—		遼寧省初の設置事例	http://bkzsxxw.lntu.edu.cn/info/1048/1056.htm https://kknews.cc/tech/opx95rp.html

No.	名称	国名	概要	実施主体	対象者	受講者数	所要期間	形態	国家による教育プログラムの認定	修了認定の有無	メリット等	備考	URL
24	人工知能(人工知能)学院/研究院	中国	中国教育部が「高等教育のAI人材育成工程表」として掲げた「2020年までに人工知能学院、研究院あるいはクロス研究センター50箇所を建設する」活動である	清華大学、武漢大学等40校	大学生	—	—	さまざまなAI企業との協力を通じたウィンウィンモデルを目指す	有り	—		国家戦略「次世代人工知能開発計画」に基づく	https://cloud.tencent.com/developer/article/1544613
25	中国の大学を対象とするAI国際トレーニングプログラム	中国	大学教員対象の指導セミナーおよび大学生対象の訓練を行う。2019年は、国際AIエキスパートフォーラム2件、指導セミナー8件、学生AI訓練キャンプ13件、教員の海外訓練を予定している	教員向けセミナー: 北京大学、ハルビン工業大学、常州信息職業技術学院 学生向けセミナー: 華北電力大学、常州信息職業技術学院	大学教員および大学生 (12都市1,400人の教員および学生)	教員 106人、学生 300人(2018年)	不明	セミナー	有り	—		2018年からの5年間で大学教員 500人、学生 5,000人の訓練を行う。2018年は、100大学で教員 106人、学生 300人のトレーニングを行った	https://www.ccipe.edu.cn/news/mobilecenternews-2178.html
26	人工知能原理 (人工知能原理)	中国	人工知能に関心がある学部生、大学院生、技術者を対象として人工知能概論を提供する	北京大学	データ構造やアルゴリズムなどの特定のコンピューターの知識、線形代数などの数学の知識、確率論、機械学習の基本的な知識がある者	—	4か月(2020-08-24から2020-12-31)	eラーニング(XuetangX)	有り	有り	全国高品質オンライン公開講座(国家精品)として認定されている。中国語・英語の2か国語で提供する	XuetangXは、清華大学が2013年に設立したMOOCsプラットフォームである	https://www.xuetangx.com/course/PKU0809100777/4231071?fromArray=search_result
27	AIプロフェッショナルコース	中国	「人工知能+X」に向けて基礎理論と体系的な専門知識を持ち、科学的研究に従事できる能力、自主的な技術業務に従事できる能力、徳を積んだ上での産業応用のための基礎能力を備えた専門家を育成する	A&B級(北京大学等) C&D級(淮北師範大学等) E級(莆田学院等)	一般大学で人工知能(ロボット工学、知能製造は含まない)に関する学習プロジェクトに参加する学部生	—	実施大学のAI(学部)教育の指導力分類により異なる ・A&B級大学:3年で120単位以上取得 ・C&D級大学:2年で80単位以上取得 ・E級大学:1年で50単位以上取得	eラーニング(iCourse)およびスクーリング	有り	有り	AI(学部)教育の指導力分類は、「ビッグデータ・人工知能推進大学連合会」の研究成果に基づく	iCourseは中国の大学の共通MOOCsプラットフォームである。中国ではAI専攻設置大学を(A-E級)として5段階に分類している	http://wmooc.icourses.cn/rqzn.html#part001
28	AI for Everyone (AI4E)™	シンガポール	AI技術やアプリケーションの概要を理解し、知識ある消費者となるための初學者用コースである	AISG IMDA、TeSA、コンテンツ協賛: Intel, Microsoft	ビジネスマン、マネージャー、エグゼクティブ(ITやソフトウェアエンジニアリングには従事していないが、AIスペースに関心がある者)	—	3時間	ワークショップ(新型コロナウイルス対策として、ライブストリームを実施予定)	有り	—		毎月1回(金曜午後/土曜午前)開催される(開催1か月前にスケジュールを公開する)	https://www.aisingapore.org/talentdevelopment/ai4e/
29	AI for Students (AI4S)™	シンガポール	オンライン学習プラットフォームを利用してAIやプログラミングの基本を学ぶ	AISG	教師: 政府系/政府支援の中等教育学校(中・高校)および PSEI (Post-Secondary Education Institutes: 大学など高校以降の教育機関)の指導者 学生: 政府系/政府支援の中等教育学校(中・高校)および PSEIの正規学生(学校のメールアドレスによる登録が必須)	—	DataCampへのアクセス期間は6か月(学生は対象条件を満たす期間中は再登録が可能)	eラーニング(DataCamp, AI Makerspace)	有り	無し		DataCampは、DataCamp inc.が提供するデータサイエンスに特化したオンライン学習プラットフォーム、AI Makerspaceは、AISGが提供するSMEやスタートアップ向けAIプラットフォームである。PSEIについては、シンガポールの学制を参照のこと https://www.moe.gov.sg/docs/default-source/document/education/post-secondary/files/post-secondary-brochure.pdf	https://www.aisingapore.org/talentdevelopment/ai4s/
30	AI for Industry (AI4I)™	シンガポール	Pythonを使用した基本的なAIおよびデータアプリケーション・プログラムを行う	AISG	技術エグゼクティブ、マネージャー、ディベロッパー、(Pythonを使用したデータおよびAIアプリケーション作成に関心がある者)	—	12か月	eラーニング	有り	有り	社会人向けの講座であり、仕事を続けながら自分のペースで学習できる	受講費用: シンガポール人/PR(永住者)はSGD224.70 (GST込み)、その他はSGD845.30 (GST込み)	https://www.aisingapore.org/talentdevelopment/ai4i/
31	AI Apprenticeship Programme (AIAP)™	シンガポール	AI/機械学習(ML)プロジェクトに必要なスキルを講座で学び(2ヶ月)、実際の業界プロジェクトのためのMinimum Viable AI Modelを作成する	AISG	シンガポール人対象。最小要件として指定のポリテック卒業生(3年以上の実務経験があること)または大学卒業生であること 必要な知識と習熟度: Python, R, Scala, Java, C, C++, C#, Goいずれかの中級プログラミングスキル等	—	9か月(フルタイム)	AIエンジニアリング学習(2か月)とOJT(7か月)	有り	有り	修了者はAI Singaporeに認定される。修了後は即戦力としての業務復帰を想定する社会人向け講座である。修了が仕事に直結するわけではないが、キャリアアドバイス(履歴書・面接の訓練等)があり、ほとんどの実習生(前回の実習生の約80%)は、修了前に就職先を見つけている。業界にも実習生の採用を呼び掛けているが、最終的には自分で就職先を探す	奨学金支給あり(毎月SGD 3,500 から 5,500)。修了後は即戦力としての業務復帰を想定する社会人向け講座である	https://www.aisingapore.org/industryinnovation/aiap/
32	AI Data Apprenticeship Programme (AIDP)	シンガポール	AIソリューションのためのデータ・キュレーションのOJTである。データキュレーションおよび基本的なデータエンジニアリング技術講座(2か月)を受講後、実際の業界プロジェクトの実地訓練(4か月)に取り組む	AISG	シンガポール人対象。ITバックグラウンド/経験があり、指定の学位を取得したポリテックの新規卒業生および兵役除隊者または除隊見込みの者 望ましい知識と習熟度: Python, R, Scala, Java, C, C++, C#, Goいずれかのプログラミング経験等	—	6か月(フルタイムのOJTプログラム)	データキュレーションと基本的なデータエンジニアリング手法に関するコースワーク(2か月)と業界プロジェクトに関する実践的トレーニング(4か月)	有り	有り	潜在的な即戦力の養成講座である 修了者はAI Singaporeに認定される	受講費用: \$267.50	https://www.aisingapore.org/industryinnovation/aidp/

No.	名称	国名	概要	実施主体	対象者	受講者数	所要期間	形態	国家による教育プログラムの認定	修了認定の有無	メリット等	備考	URL
33	AISG PhD Fellowship Programme	シンガポール	自治大学(AU)でAI博士号取得を目指す学生を対象として最先端のAIアルゴリズム、モデル、システムを生み出す人材育成を図る	AISG	National University of Singapore (NUS), Nanyang Technological University (NTU), Singapore Management University (SMU), Singapore University of Technology and Design (SUTD)でAI博士号取得を目指す優秀な学生	90(各大学の提案枠の合計)	4年間	・指定の学会・学術誌に主執筆者・主要執筆者として掲載される、少なくとも4本の論文を執筆する ・AIシンガポールイニシアティブへの参加	有り	有り	全授業料や手当のほか、毎月最大 SGD 6,000を最長4年間支給する	応募者の国籍は不問だが、永住権のない外国人は、博士号取得後にシンガポール(登記)企業で2年間の就業義務がある。支給期間中に国籍や永住権を取得した場合、この義務は免除される	https://www.aisingapore.org/research/aisg-phd-fellowship-programme/ https://mk0aisg3uivpih6e3mt.kinstacdn.com/wp-content/uploads/2020/08/PhD-Fellowship-Call-Process-External-Briefing_07-Aug-2020update.pdf
34	AI Makerspace on the Dover Road campus	シンガポール	Singapore Polytechnic (SP) のキャンパスにAISGメーカースペースのサテライト・ノードを設立する	AISGおよび Singapore Polytechnic (SP) Data Science and Analytics Centre (DSAC)	ポリテクニクの学生	—	—	AISGのエンジニアやSPのデータサイエンス&アナリティクスセンター(DSAC)スタッフによる実践的な指導	—	—	—	AISGメーカースペースは、2019年より中小企業(SME)等に特定のユースケースに対応したAIツール、API、構築済みソリューション(Makerspace Bricks)を提供している https://www.aisingapore.org/2019/11/ai-makerspace-is-officially-launched-today/	https://www.aisingapore.org/2020/09/new-ai-makerspace-at-singapore-polytechnic/?highlight=AI&for=youth
35	The Institute of Technical Education (ITE) におけるAIの必須科目化	シンガポール	AIを1年生の必須科目とすることで、全学生が少なくとも基本的な知識を習得する	The Institute of Technical Education (ITE)	2020年の入学生全員	約14,000(例年の入学生数に基づく見込み)	1年程度	不明	有り	有り	非工学系のコース(会計、調理、美容、映画撮影、観光等)の学生もAIの基礎知識を身につけることで、幅広い業界の需要に応じた人材を育成していく	参考：2020年ITE学習コース(全日制) https://www.ite.edu.sg/docs/default-source/full-time-courses-doc/ite-course-booklet-2020-small.pdf https://www.straitstimes.com/singapore/education/all-ite-students-to-learn-artificial-intelligence-to-take-on-future-jobs?utm_medium=Social&utm_campaign=STFB&utm_source=Facebook#Echobox=1601252178	https://www.facebook.com/pg/ITESpore/posts/
36	Intel Artificial Intelligence for Youth (AI4Y)	シンガポール	AIの実用化に必要な技術的知識の提供を目的とする産学共同プログラムである	ITE College West およびIntel	現在はITE College Westの学生が対象。将来的に社会人への提供も視野に入れている	1,120(2019年)	—	実践的なワークショップを行うブートキャンプやAIを使った実社会の問題解決プロジェクトに取り組む	—	—	2週間の韓国への交換留学も可能	昨年のパイロットプログラムには、1,120人の学生が参加し、23人が合計9つのAIプロジェクトを開発した	https://www.straitstimes.com/singapore/education/ite-students-create-real-life-solutions-with-ai-in-intel-project
37	AI職業訓練ワークショップ	イスラエル	ハイテク分野の職業訓練として2020年から2022年にかけてAIに注力した4つのワークショップを開催する	Israel Innovation Authority(IIA)	スキル構築を目指す者	約200(目標数)	不明	ワークショップ	有り	—	—	総額1,600万シェケル(約4億9,000万円)を投資し、各ワークショップで少なくとも200人の従業員の訓練を行う	https://innovationisrael.org.il/en/sites/default/files/Israel%20Innovation%20Authority-2019%20Innovation%20Report_eng.pdf
38	IsraelX	イスラエル	IsraelXは、社会的格差を減らし、経済成長を加速させるため、イスラエルの一般教育、学術教育、専門教育の促進を目的としたデジタル学習のためのイスラエル国家プロジェクト「Campus」の国際部門である	イスラエル高等教育審議会(CHE)、社会平等省、イスラエルの大学(Technion, Tel Aviv University, Ben-Gurion University, Haifa University, Bar-Ilan University, the Holon Institute of Technologyおよび Shenkar College)	全市民	—	講座によるが、Professional Certificate講座では毎週5-6時間の学習で3か月	eラーニング(edX(ハーバード大学とMITが設立したイニシアティブ)およびイスラエル指定のプラットフォーム)	有り	有り	—	PBC (Planning and Budgeting Committee)-CHE (Council for Higher Education)、the Headquarters for the National Digital Israel Initiative、Ministry of Social Equalityからも助成を行う(『2018-19 Innovation in Israel overview』P59を参照のこと)	https://www.edx.org/school/israelx https://innovationisrael.org.il/en/sites/default/files/2018-19_Innovation_Report.pdf